



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶



市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

第511号
2021年7月5日
発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5

勝田台～大手町310円の公約を踏襲するのか

6月17日の日本共産党代表質問で堀口明子議員は、5月の市長選挙で2期目の当選をした服部市長に対し、「東葉高速鉄道の運賃を東葉勝田台駅から大手町駅間を310円に値下げするという1期目の公約について、断念してしまったのか？」と質問しました。

市長は「1期目の公約を2期目で下げるということはしない、努力してまいります」との答弁でした。服部市長の2期目の公約である、通学定期の割引率拡大は当然としても、運賃値下げについては「努力する」にとどまっていることから、引き続き、運賃値下げが実現するよう強く求めました。



コロナ禍のなか11期連続黒字を計上

6月18日の飯川英樹議員の一般質問では、東葉高速鉄道のコロナ禍による経営状況及びその影響について質問しました。

2020年度の年間輸送人員は、4,238万1,000人（前年度比25.8%減）、収入の根幹である運輸収入は117億5,000万円（前年度比26.4%減）という大幅な減収でした。

しかし、建設時の長期債務に係る支払利息が前年度比2億3,500万円減の13億8,700万円にとどまったことから、当期純利益は7億1,400万円となり、11期連続で黒字を計上しています。

あらためて長期債務の無利子化を求める

さらに、今回のコロナ禍以外にも、あらたな感染症や大地震のような災害のほか、働き方や暮らし方の改革や景気の影響によって、今後も利用客の大幅減や大規模な修繕が必要になる可能性を指摘しました。

そして、運賃値下げを実現するためにも、長期債務の利息の部分をつくばエキスプレスのように無利子化するように国へ求めるべきであり、東葉高速鉄道の大株主である千葉県知事も変わり、新たに国へ対し粘り強く訴えるように要望しました。

北総線は値下げの可能性が浮上！

東葉高速線と同様に運賃が高すぎる北総線は、6月23日に掲載された決算情報において、2022年度中に累積損失を解消できる見込みということで、「運賃値下げの可能性に着手」することを明らかにしています。

北総線の高すぎる運賃については、住民から国へ運賃認可の取り消しを求める行政訴訟や、自治体から度重なる要望があったものの、前進していませんでしたが、運賃値下げに向け、大きな一步となりました。

日本共産党八千代市議団は、高すぎる東葉高速鉄道の運賃値下げへ向けて、引き続き頑張りますので、よろしくお願いします。